

## 経営健全化方針に基づく取組状況（令和3年度）

○法人名：能美市土地開発公社

○経営健全化方針を策定した理由

令和2年度決算において債務保証の標準財政規模に対する割合が14.07%となり、実質赤字比率の早期健全化基準である12.84%を上回ったため、策定したものの。

○財政的リスクの状況

（単位：千円、%）

	令和2年度 決算	令和3年度 決算	目標達成年度 (令和5年度)
債務保証の合計額（A）	2,000,000	2,000,000	500,000
標準財政規模（B）	14,216,019	14,621,306	—
実質赤字比率	12.84	12.81	—
(A) / (B)	14.07	13.68	10%未満

○主な取組状況

債務保証の対象となっている「福島産業団地造成事業」については、令和3年度末時点で、造成された8区画のうち6区画において分譲先が決定されており、今後見込まれる分譲収益により借入金の償還が進む見通しであることから、債務保証金額についても減少の見込みである。

また、令和3年度から「(仮称)能美丘陵地開発用地取得事業」及び「和光台住宅用地造成事業」に着手しており、今後必要な資金の一部を借入する予定であるが、令和4年度決算において債務保証の標準財政規模に対する割合は10%未満になる見通しである。

○法人の財務状況

	項目	金額（千円）	
		令和2年度	令和3年度
貸借対照表から	資産総額	3,511,113	4,701,362
	（うち現預金）	717,235	904,080
	（うち棚卸資産）	2,140,318	3,723,923
	（うち前払金）	653,500	0
	（うち固定資産）	60	73,359
	負債総額	2,381,311	3,635,275
	（うち能美市からの借入金）	0	0
	資本合計	1,129,802	1,066,087

	項目	金額（千円）	
		令和2年度	令和3年度
損益計算書から	事業総利益	102,913	△57,018
	経常費用	7,545	8,182
	事業外収益	8	1,484
	特別利益	0	0
	特別損失	0	0
	当期純利益（損失）	95,376	△63,716